青梅療育院と皆様をつなぐ情報誌

しあわせだより

2021
Vol. 93

（葛西臨海水族園のみなさん）

理事長　宇津木　敏郎

水は生命の源と言われ、人間の体内には六割が水分で構成されているそうです。また、人間が健全な生活を保っていくためには、一日に二リットルから三リットルの水分補給が必要と言われています。

昔から「水を支配する者は天下を制す」と言われ、徳川幕府が江戸の市民の水資源を確保するための取水事業として、多摩川の羽村取水堰から四谷までの約四十キロを、地形の高低差を巧みに利用して、自然の力で水を運んだのが現在の多摩川上水です。

間もなく戦後七十六年になりますが、戦前の町や村ではほとんどの家庭が井戸水によって生活していましたが、インフラの整備によって今では水道の蛇口から水が出るのは当たり前という時代になり、水資源に恵まれた日本では水のありがたさをあまり意識せずに過ごしています。

しかし、水は天の恵みとは反対に、近年では気象変動によって、時には集中豪雨による洪水や土砂崩れなど、大きな災害発生により家屋や人命を奪うという厳しい自然の掟を与えてくれています。

今年も異常気象による集中豪雨が局地的に発生して、大規模な被害が心配されます。地球全体の温暖化に伴う異常現象が、ますます顕著になってくることが心配です。

発行／社会福祉法人　仁育会　〒198-0023　青梅市今井３丁目 12 番地６　TEL0428-31-8055(代)　FAX0428-32-2387
発行責任者／七枝　隆志　　編　集／介護老人福祉施設　青梅療育院情報委員会

令和二年度事業報告

施設長　七枝　隆志

一．経営理念の実践

「地域との連携を深め、信頼される社会福祉施設としての確立と、安全を守るゆとりある生活を支援する」の経営理念の下、地域との連携を深めてまいりましたが、令和二年度については新型コロナウィルス感染拡大防止の観点から地域行事が中止となり、長年続いている藤橋小学校六年生のボランティア受け入れも行う事が出来ませんでした。地域福祉拠点を意識した地元自治会との交流では、毎年自治会館で開催している健康講座は行えませんでしたが、管理栄養士による「糖尿病予防」についての資料を住民の皆さんへ配布することが出来ました。

また、信頼される社会福祉施設の確立として事業運営の透明性を示すために、第三者評価等の情報公開に努めてまいりました。

そして、安全を守り、ゆとりある生活支援の実現のため、職員の経営参画としての意識改革に取り組みました。

二．経営の安定化

全国的に介護職員不足が深刻化しておりますが、当院におきましては、昨年度パート職員二名が退職となりましたが、常勤一名、パート職員一名の介護職員を補充することが出来ました。（パート職員は現在常勤となりました。）

事業収支につきましては、稼働率と介護報酬単価について常にバランスに配慮しながら業務の適正な執行に努めてきましたが、十二月以降に入院者が増加してしまい、稼働率は９６．３％となり、計画した実績を下回りました。

経営の安定化を図るため、今後も健康管理には十分配慮することとします。

三．地域福祉との関わり

社会福祉法人の役割や責任について、社会福祉法の改正によって地域への情報提供や協力関係を一層強めていく方向性が示されているため、施設の事業運営内容や、入所者の生活状況と介護支援に対する基本方針等について「青梅療育院のお知らせ」「しあわせだより」「ひとことメモ」等を通し、発進してきました。また、令和二年度より「フェイスブック」「インスタグラム」等のＳＮＳでの情報発信を始め幅広い年代層へのニーズに対応できるようにしました。

また、地元高齢者のクラブ活動として、毎月施設内の除草奉仕活動を行っていただき、施設周辺の環境整備を行うことができました。しかしながら、新型コロナウィルス感染症予防のため、今年度も地元自治会の夏祭りは中止となり、地元住民と直に接する機会が減ってしまいました。

四．組織の強化と人材育成

組織力の強化のための人材確保については退職者に対する欠員補充を速やかに実行出来たため、大きな影響を受けることはありませんでした。

人材の育成につきましては毎月人材育成委員会を開催し、特にサービス・マナーに力を入れてきました。特に昨年度は管理職の意識改革にも注力し、これは今後も続けてまいりたいと思います。

また、各部署での取り組みとして、利用者様の入院を少なくするため、各部署が自ら考え、それを計画に落とし込み実践し、検証していくことと致しました。

今後の行事予定

9月
- 誕生会
- 十五夜茶話会
- 敬老会

10月
- 誕生会
- 運動会
- 給食懇談会

11月
- 誕生会
- 文化祭
- 紅葉ハイク
- 寿司の日
- インフルエンザ予防接種

12月
- 誕生会
- クリスマス・忘年会
- 餅つき大会
- 寿司の日

※ 変わり湯 実施予定

～編集後記～

東京オリンピックも閉幕していよいよパラリンピックが始まりますね。

オリンピックマークは、世界を構成する5つの大陸が重なり合っている大会、世界中で連携し繋がっている大会であるということを表しているそうです。

このオリンピックの五輪マークの輪が上に3つ、下に2つという配置になっているのは、ＷＯＲＬＤ（世界）の頭文字であるＷのかたちになるように配置されたものだそうです。選手の皆さんの活躍は本当に感動しました。今号も最後までお読みいただきありがとうございました。

＝情報委員会＝

2021年7月の行事

迎え火・送り火

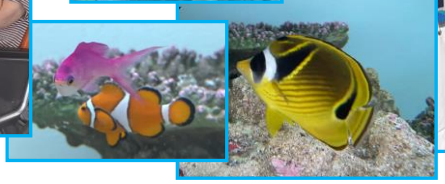
7 月 13 日に迎え火を行いました。
理事長の読み上げるお経を聞きながら、静かに両手を合わせ、故人の霊をお迎えし、16 日には再び故人の霊をお送りしました。

個別レク（日帰りドライブ）

個別レクでは、ご希望される利用者様とドライブに行ってきました。
水分補給をしっかりとって、久しぶりの屋外散策を楽しむことができました。

葛西臨海水族園の移動水族館がやって来ました！！

コロナ禍で外出できない利用者様に少しでも楽しんで頂くため、行事委員会では、葛西臨海水族園の移動水族館を企画しました！
大きな水槽が設置された、かわいい模様のトラックの中には、東京湾に生息する鰺などの身近な魚や、青や黄色が色鮮やかな熱帯魚を観ることができ、とても楽しい時間を過ごすことができました。



想　い　出
フォトライブラリー

想い出のフォトライブラリーは、青梅療育院に入居されておられる方々の４月～７月までのホーム内で行われた行事の記録です。日頃の入居者様の様々な表情を写真でお伝えするものです。

コロナに負けない皆さんの笑顔です(^.^)

チューリップ園ドライブ　　フリーマーケット

フリーマーケット　　端午の節句

お饅頭作り　　薬王寺ドライブ　　お誕生日会

美味しいお食事で更に笑顔に！！